



伴学区 社協だより

発行 伴学区社会福祉協議会
住所 〒731-3164 安佐南区伴東7丁目64-8
電話 082-848-3277

サンフレ精神で地域共生社会 広島型運営組織「伴学区エルモ」14団体で設立準備

広島市が住民主体のまちづくりを進める広島型地域運営組織ひろしまLMO（エルモ）づくりに向け、伴学区の団体が取り組んでいます。伴学区社協や町内会連合会など十四団体が来年春にも伴学区エルモを立ち上げる予定です。高齢化や担い手がいないなど先細りする住民組織を結集・再構築、住み良い地域コミュニティを育て幅広い福祉の向上を目指します。

地域コミュニティは防災、防犯、福祉、子どもの育成、環境美化、交通安全、伝統文化の維持、スポーツなど大きな役割を担い、まちなぎわいも作り出します。

サンフレッチェ広島の本の矢のようにみんなが力を合わせ大きな推進力を生み出す―この広島型地域運営組織は、地区社協や連合町内会のほか各種の地域団体や企業、商工会、住民有志など多様な連携が特色です。スクラムを組み地域の課題に立ち向かいます。

広島市に認定されれば、エルモ事務局となる活動拠点の維持管理・運営費や人件費、エルモの事業計画に基づいた事業費について市が助成します。

伴学区エルモは七月、今までにない大きな枠組で研修会を立ち上げ、その後、設立準備委員会で各団体の意見を積み上げ、地域の将来像を共有していきま

創立20周年 評議員会で決意

創立二十年を迎えた伴社協は六月、令和五年度評議員会を開き、評議員三十二人（委任状二十二）人が出席、一般会計予算案など三議案を原案通りに承認しました。



各団体の代表たちにあいさつする伴会長
(6月3日・沼田公民館)

伴晴英会長は活動拠点の整備、財政基盤の強化、福祉のまちづくり（高齢者サロン、ボランティア

イアバンク、近隣ネットワーク）の取り組みを挙げたうえ、これからの地域共生社会の実現に向けて「地域のみなさんに一層役立ちたい」と決意を述べました。

一般予算総額は455万9278円、前年度実績より29万6713円増としました。収入では、町民（二千六百世帯）が町内会経由で納める会費（一世帯二百円）を52万円見込み、拠点活性支援事業補助金48万円など。支出では、コロナ禍で中止された各事業費、機器備品費は会議用テーブル椅子など30万円を計上しました。

みんなの善意銀行の予算総額は421万7903円。収入面で賛助会員年会費75万円（個人25万円、法人50万円）、支出面で敬老会補助金45万円、団体育成費28万円、新規支援団体補助金枠50万円などを計上しました。

沼田老人いこいの家指定管理事業の予算総額は880万円。光熱費高騰に伴い赤字決算になった市前年度不足分補填金32万円を計上しました。

第12回伴社協グラウンドゴルフ大会 3月3日開催

みんな元気にワッショイ 多様な連携はぐくむ絆

垣根を越えて議論 伴学区エルモ

みんなの力を束ねて住み良い、元気なまちをつくる伴学区エルモ。参加十四団体は、社協や町内会のほか、NPOや協同労働団体など多様な顔ぶれです。各団体の賛同を得て、十月に設立準備委員会が発足。三回の会合を重ねました。例えば美化活動をめぐり、委員からこんな意見も。

小学校の夏休みの親子ふれあいタイム。学校を利用する体協メンバーが、新学期を前にPTAの校内清掃を手伝います。公衛協の委員が「私たちも加わりたい」と提案し、PTA委員が歓迎。町内会一斉清掃も「子どもが参加すれば、教育の効果も」と意見を述べました。美しい通学路・散歩道づくりへと議論が進めば、さらに地域の活動の新たな芽生えにもなります。まちづくり議論



多彩な顔ぶれが連携して地域の未来を探る (7月26日・沼田公民館)

の糸口は、地域や団体の枠を越えた連携と交流です。横に串を刺すように考えれば選択肢が増えます。この横串のやり方が地域を担う人材の活用・発掘に役立つかもしれません。

広島市によると、この広島型運営組織に十二月現在、市内百四十一学区のうち四分の一を越す四十学区が取り組み。十七学区が認定されています。

例として、団体や世代の垣根を超えたネットワーク▽子どもの地域行事の担い手参加▽小中高校とまちづくり連携協定▽地域の課題解決に大学と連携▽多世代交流の認知症カフェ開設などが挙げられています。

エルモとはLocal Management Organization (地域運営組織) の略です。

エルモ参加団体

- 伴学区社会福祉協議会▽伴学区町内会連合会▽伴学区老人クラブ連合会▽伴地区民生委員児童委員協議会▽伴地域女性会▽伴学区体育協会▽伴学区公衆衛生推進協議会▽伴地区青少年健全育成協議会▽伴小学校PTA▽特定非営利活動法人沼田まちづくり協議会▽協同労働団体アグリアシストとも▽広島市安佐南工場及び西風館周辺五町内会連絡協議会▽アトナ伴クラブ▽伴っ子クラブ

あなたは参加していますか



防災町民運動会(4月・伴小) 町内会連合会など実行委。全世代交流



キッズ王国(7月・公民館) 女性会・伴っ子クラブなど主催



夏休みラジオ体操(7~8月・各地区) 子どもと大人参加



伴学区クリーン作戦(9月) 各団体参加



伴児童館まつり(10月) 伴っ子クラブ・社協・民児協・青少協など協力



神輿行列(11月・岡崎神社) 各町内会 子どもと大人参加



ふるさと祭り(11月・沼田公園) 連合会など実行委 全世代交流



はぐくみ食堂(毎月第3日曜・公民館)
NPO主催。全世代交流



伴社協グラウンドゴルフ大会
(3月・広域公園)
体協・老人会連合会共催



伴社協スポーツイベント
(11月・伴小体育館)
親子参加



赤い羽根共同募金(11月・沼田公園)
社協・民児協受付

羽根募金

共同募金

あんしんネット五年研修会 地域でつながる大切さ コロナ禍で認識

地域と連携した高齢者の見守り活動をする伴学区の「伴あんしんネット」の研修会が八月、沼田公民館で開かれ、コロナ禍で地域の交流が減った中、高齢者にとって「つながり」の大切さが浮き彫りにされました。

見守りが五年たち、伴社協と安佐南区地域支え合い課、戸山・伴・大塚地域包括支援センターが共催。ご近所クリエーターの酒井保さんを講師に迎え、見守り協力員や福祉委員、女性の会員ら五十四人が出席しました。

コロナ禍で介護認定率や認知症の出現率が上昇、地域活動の低下で健康寿命に悪影響などが報告。

寿命に影響する生活習慣についてつながりが

トップの要因という研究発表も披露

され、人



つながりの重要性を説く酒井さん(8月5日・沼田公民館)

間関係・社会性・地域支え合いの大切さが指摘されました。

家に閉じこもらず外に出て人と交わるーサロンや集いの場、コミュニティ活動、何気ない声掛けなどの近隣のつながり合いが、お年寄りの「社会性」を維持し、フレイル(虚弱)やサルコペニア(筋力低下)対策にもつながります。

包括支援センターの小田尚社会福祉士は「高齢者の目線に立って共に支え合う『見守られ活動』の理解を広げたい」と話しています。

寿命に影響する生活習慣

- ①人間関係つながりがある
- ②たばこを吸わない
- ③お酒を飲み過ぎない
- ④運動をする
- ⑤太り過ぎない

伴あんしんネット

一人暮らしのお年寄りや支援が必要な高齢者を近隣の協力員が見守る。高齢者登録者は現在三十三人。いつもの挨拶、さりげない声掛けで寄り添います

地域包括支援センター内
伴あんしんネットの会

電話(八四九)五八六〇

短信 ボランティアバンク「とも」

ひとり暮らし・高齢世帯のみなさんが、安心して暮らし続けるお手伝いをします。庭の草取り、草刈り、蛍光灯の交換、障子の張替、通院介助…。家周辺の作業や室内の作業など多岐にわたっています。



庭木の剪定

また、お手伝いいただける会員も募っています。元気なお年寄りには地域の福祉の担い手です。

連絡先 沼田老人いきいの家
電話 八四八―三二七七

令和五年度福祉委員のみなさん

- 【副部長】 国光 克恵(三城田)
- 【奥畑】 山田 敏江(玉代) 久子(平本) 克枝
- 【香川】 道子(引地) 葉子
- 【上伴】 木村 恵子(薬師小壽枝)
- 【伴中央】 田中 操(西尾満寿子) 中川美穂子
- 【三城田】 田所 和子(中本ひとみ) 松田 暁枝
- 【大原】 有馬美枝子(岡本) 純子
- 【グリーンヒル大原】 網本美紀子(長本) 千恵
- 【ライオンズM大原】 加藤 栄治
- 【雲願寺】 岡島 馨(柿本) 公
- 【細坂】 天王あつ江(有馬智映子)
- 【広陵】 原 信子(小川眞智代) 前川 澄江
- 【大下中畑団地】 岡松キヌコ(白井富美子)
- 【瀬戸内苑団地保田】 伸子(新井本裕実)
- 【寿団地】 高矢勢津子(森川) 雅江
- 【城本】 ともえ
- 【若葉丘岩崎】 静子(濱中) 綾子

(敬称略)

交流広場は一人一役みんなが主役 伴学区ふるさと祭り 地域団体が結集

伴学区町内会連合会などの実行委主催の第一回伴学区ふるさと祭りが十一月十二日、沼田合同庁舎前の沼田公園一帯で開かれ、子どもからお年寄りまで大勢の来場者で盛り上がりました。コロナ禍で三年間、住民の交流が薄れたなか、コミュニティの持続発展を願う祭りのスローガンは「みんなが主役 愛と絆でまちおこし」。広島市の地域支援助成金による舞台やテントを合わせて組み立て。地元の神楽



新しい舞台で熱演する神楽団



広場の大勢のみなさん

団が古里の熱気を運び、一帯では地元高校のクラブも含めて二十近い団体が楽しい趣向の出店。ごみ拾いから後片付けまで協力していました。

開会式では、松井市長による「みなさんが我がまちを大切に育てられた証。さらに新しい風を起こしてください」との激励文も伝えられました。

× × ×

広島市の地域ポータルサイト「こむねつとひろしま」伴学区に「ふるさと祭り」や春の「防災町民運動会」の写真グラフを載せ、地域の結束を伝えます。

みらいちゃん出張



「みらいちゃんショップ」が十一月十一日、祇園公民館に出張しました。写真。

障がい者の社会参加を進める安佐南区音楽交流会による自主製品販売会場に伴学区の太田川学園、工房ともが出店。同行の着ぐるみも応援し、野菜やクッキー、小物などを売りました。

みらいちゃんショップは毎月第一、第三木曜日に沼田合同庁舎「火山館」の交流スペースで開いています。



みんなの善意銀行

★賛助会員

みんなの善意銀行の令和五年度賛助会員登録数は十一月末現在、個人会員（一口千円）が百六十六人。企業・団体（一万円）は二十三団体です。

▼一般寄付者

- ◎伴学区子ども会連合会が四月、解散分配金3万958円を寄付。
- ◎三城田の杉原悦子さんが五月、4000円を寄付。
- ◎伴小学校昭和39年度卒業生古希の会一同が六月、9870円を寄付。
- ◎三城田の宮本節子さんが六月、夫の美德さん三回忌法要に1万円を寄付。

▼香典返しにかえて

- （令和四年十二月～五年十一月）
- | 町内会 | 寄付者御芳名 | 死没者名 |
|-----|--------|------|
| 奥畑 | 大下 サトコ | 榮 |
| 三城田 | 中谷 秀行 | リリ子 |
| 三城田 | 宮本 信次 | ヤスエ |
| 伴中央 | 上鳴 正利 | 菊 枝 |
- （敬称略）

令和五年度社協役員のみなさん

- | | |
|-----------|-------|
| 会長 | 伴 晴英 |
| 副会長 | 川本 一之 |
| 兼善意銀行事務局長 | 池田美代子 |
| 兼福祉委員部部长 | 有馬 義憲 |
| 兼高齢者福祉部部长 | 西田 雅行 |
| 地域福祉推進委員 | 稲葉 憲治 |
| 事務局長 | 山田 初則 |
| 会 計 | 塚本 一 |
| 総務部部长 | 中村 晴男 |
| 広報部部长 | 圓山 文雄 |
| 障がい者福祉部部长 | 寿賀本 正 |
| 児童福祉部会 | 中本 力夫 |
| ボランティアバンク | |
| 事務局長 | 上野 昭司 |
- （敬称略）